

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	3	課題区分	C
横断的な課題	「晴れやかな空の下、心晴れやかに暮らす」確かな生活の基盤づくり				
地域重点政策	「晴れやかな空の下、心晴れやかに暮らす」確かな生活の基盤づくり				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	所属 環境・廃棄物対策課
事業名	適応から振り返るゼロカーボン推進事業			電話	0267-63-3230
				E-mail	sakuchi-kankyo@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	地球温暖化について総合的に学び、具体的な対策として電気自動車の現時点での上手な使い方を学び、試乗体験により電気自動車を身近なものだととらえてもらう。			
	現状と課題	・人間の活動でCO2などの温室効果ガスを多量に排出することにより地球温暖化が進み、気候変動による災害が多発する可能性がある。 ・これまでの事業において説明してきた効果もあり、この概要は誰しも聞いたことがあると思うが、現状や原因、対策などの総合的な理解はなかなか困難なこともあり、普及するうえでの課題となっている(ゼロカーボン戦略の2030年目標について、現状ペースの進捗では削減量126万t-CO2不足し、達成困難であることが判明【参考:長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ】)。 ・温暖化への対応として我々ができることを、自分ごととしてとらえ実践するきっかけが必要である。			
	内容 (変更後の内容)	・講演会1により、SDGsを総合的に学び、温暖化など社会課題に対して我々が何をできるのか学ぶ。 ・講演会2により、具体的な温暖化対策としての電気自動車の有効性や効率的な活用策を学ぶ。 ・試乗体験会により、講演会で学んだ電気自動車を身近なものとしてとらえてもらう。 日時: 令和6年11月22日(金)13時から17時まで 場所: 佐久合同庁舎5階講堂 事業内容: 講演1(長野県NPOセンター 岩井講師)、講演2(産業技術総合研究所 櫻井講師)、試乗体験会 参集者: 一般県民及び管内関係者			
	事業期間	令和6年11月21日 ~ 12月27日			
費業	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	ゼロカーボンミーティング	講演会とEV体験会	112,125		
	合計		112,125		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	ゼロカーボンミーティングの参加者数(令和5年度:89人)		30人以上	52人	● 達成
					○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	【実績】 ・「SDGs」をテーマに、NPO法人長野県NPOセンターの岩井佑樹氏による講演のほか、「電気自動車」をテーマに、産業技術総合研究所主任研究員櫻井啓一郎氏による講演を実施。 ・電気自動車試乗体験会では、民間自動車メーカーの協力を得て、3台の試乗車の試乗体験とバッテリー利用等の体験会を実施した。 【成果】 ・岩井氏の講演により、地球温暖化が及ぼす影響について再認識するとともに、100年後の長野県のためにどのように行動していくかを参加者が意識するきっかけを作ることができた。 ・櫻井氏の講演により、参加者が電気自動車の有効性について、最新の情報をもとに把握するとともに、現時点での電気自動車の有効な活用方法について知識を深めることができた。 ・試乗体験会では、試乗希望者が電気自動車の運転特性や、非常時のバッテリーの活用方法を体験することで、電気自動車を身近に感じてもらうきっかけを作ることができた。				
今後の方向性	地球温暖化は中長期的な課題であるため、その影響を受ける世代となる現在の子供たちが、自らの将来について考えるきっかけとなるよう、地球温暖化を学び、対応策を実体験してもらう。				